答え 12月20日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



鰤の日にちなんで「ぶりと魚へんクイズ」

【第1問】ぶりのように、大きくなるにつれて名前が変わる魚を何という？

① 成長魚　②出世魚　③ 変身魚

名前が変わっていくのを、人が出世するのにたとえて「出世魚」。縁起がよいので、お祝いの席やお正月によく使われます。

【第2問】関西で、ぶりの若いもの（大きくなる前）を何と呼ぶでしょう？

① カンパチ　② シマアジ　③ ハマチ

関西では、ツバス→ハマチ→メジロ→ブリ。関東では、ワカシ→イナダ→ワラサ→ブリと呼びます。地域で呼び方がちがうのですね。

【第3問】冬の「寒ぶり」で全国に名を知られる、富山県の港町は？

①氷見（ひみ）　② 焼津（やいづ）　③ 枕崎（まくらざき）

富山湾でとれる氷見の寒ぶりは、脂がのった冬のごちそうです。焼津と枕崎は、かつおで有名な港町です。

【第4問】大みそかやお正月の「年取り魚」。西日本はぶり、東日本では？

① タイ　②サケ　③ マグロ

東日本ではサケ、西日本ではブリを食べる地域が多いといわれます。みなさんのお家では、どちらでしたか。

【第5問】魚へんに「雪」と書く魚はどれでしょう？

①たら　② さけ　③ ふぐ

「鱈（たら）」です。雪のふるころにとれるから、身が雪のように白いから、などの説があります。たら鍋がおいしい季節ですね。

【第6問】魚へんに「弱」と書く魚はどれでしょう？

① さば　② あじ　③いわし

「鰯（いわし）」です。水から上げるとすぐに弱ってしまう魚だから、といわれます。節分にいわしを飾る地方もあります。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます